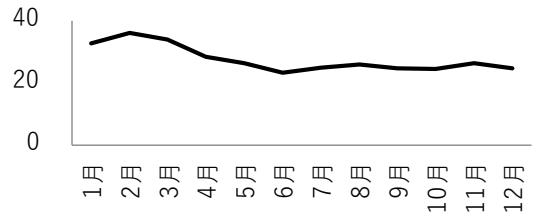
JA静岡厚生連　清水厚生病院

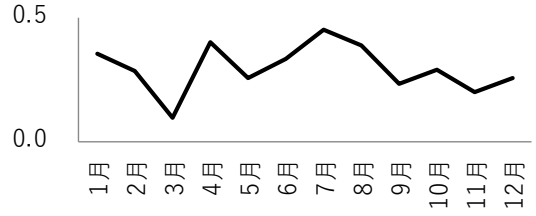
病床数	150床
常勤医師数	1名
指導医数	0名
非常勤医師数	2名
外来コメディカル	4名

診療実績			
	外来	入院	
	1日当たり外来患者数	入院日数	1日当たり入院患者数
1月	33	11	0.4
2月	36	8	0.3
3月	34	3	0.1
4月	29	12	0.4
5月	26	8	0.3
6月	23	10	0.3
7月	25	14	0.5
8月	26	12	0.4
9月	25	6	0.2
10月	25	10	0.3
11月	26	6	0.2
12月	25	8	0.3
年間平均	28	9	0.3

1日当たり　外来患者数



1日当たり　入院患者数



全身麻酔症例数　0 例

耳科手術		45	件
鼓室形成術			件
	慢性中耳炎		件
	真珠腫性中耳炎		件
鼓膜チューブ挿入術		8	件
人工内耳手術			件
アブミ骨手術			件
顔面神経減荷術			件
先天性耳瘻管摘出術			件
外耳道形成術			件
鼓膜形成術			件
乳突削開術			件
試験的鼓室開放術			件
中耳根本術			件
内リンパ嚢開放術			件
聴神経腫瘍摘出術			件
鼓膜切開術		37	件
鼻科手術		0	件
内視鏡下鼻・副鼻腔手術			件
鼻中隔矯正術			件
鼻甲介切除手術			件
視神経管開放術			件
涙嚢・鼻涙管手術			件
眼窩吹き抜け骨折手術			件
顎・顔面骨折整復術			件
鼻・副鼻腔良性腫瘍摘出術			件
鼻・副鼻腔悪性腫瘍摘出術			件
口腔咽喉頭手術		0	件
扁桃摘出術	口蓋扁桃摘出		件
	アデノイド切除		件
舌、口腔、咽頭腫瘍摘出術			件
	口蓋垂・軟口蓋形成術		件
	舌・口腔良性腫瘍摘出術		件
	舌・口腔悪性腫瘍摘出術		件
	咽頭良性腫瘍摘出術		件
	咽頭悪性腫瘍摘出術		件
喉頭微細手術			件
嚥下・誤嚥防止、音声改善手術			件
	嚥下機能改善		件
	誤嚥防止		件
	音声機能改善		件
	(うち声帯ポリープ切除)		件
喉頭形成術			件
喉頭截開術			件
頭頸部手術		8	件
頚部郭清術			件
顎下腺	良性腫瘍		件
	悪性腫瘍		件
耳下腺	良性腫瘍		件
	悪性腫瘍		件
甲状腺	良性腫瘍		件
	Basedow病手術		件
	悪性腫瘍		件
喉頭	悪性腫瘍		件
リンパ節生検術			件
頸部嚢胞摘出術			件
顎下腺摘出術			件
食道異物摘出術			件
気管異物摘出術			件
異物摘出術	(外耳・鼻腔・咽頭)	8	件
気管切開術			件
上皮小体過形成手術			件
深頸部膿瘍切開術			件
唾石摘出術		1	件
			件
			件
			件
			件

これまでの歴史、近況など



歴代赴任医師
1962/5月～1970/8月　植田尚先生
1971/4月～1976/7月　中根けい子先生
1983/4月～1984/3月　芹沢泰博先生
1984/4月～1986/3月　峯田周幸先生
1986/4月～1991/6月　野沢理先生
※ここまでの間にさらに関先生、南波先生、吉見先生、本間先生、木下先生、松浦先生
（病院事務には詳細な記録は残っておらず）
1991/4月～1998/6月　森田浩史先生
1993/2月～1996/3月　佐々木豊先生
1997/4月～1999/3月　大和谷崇先生
1998/7月～2001/12月 黄永信理先生
1999/4月～2000/9月　熊切健一先生
2000/10月～2000/12月 木村大輔先生
2001/２月～2002/12月 金本忠久先生
2003/４月～2006/12月 大蝶修司先生
2006/１月～2007/6月　橋本亜矢子先生
2006/12月～2008/6月　安原智洋先生
2007/1月～2009/6月　土屋智先生
※この辺りで伴昭宏先生がいらしたはず
2014/3月～現在に至る　平岡美由紀
2014/4月～2019/12月　影山桃子先生
2020/1月～2025/2月　大山和可子先生

病院の歴史・コメント

前年と同様、平岡が1名で常勤、火・木にそれぞれ非常勤の応援をいただいています。2025～2026年にかけて今井先生、松尾先生、杉山先生、植田先生、千野先生、高瀬先生、馬越先生の皆様に助けていただきました。

当院は事務の方にお聞きしたところによると、1962年(昭和37年)の植田尚先生の頃から歴史が始まったようです。さらに初期には前教授の峯田先生が研修医の頃に赴任されたとうかがっています。途中、常勤医がいない時期が2009～2014年までありましたが、2014年からは平岡が赴任したことにより外来診療だけですが常勤体制が復活しています。

来年春より市立清水病院と合併予定となっていますが、2026/9月現在、未だ詳細は決まっておらず、本当にこの話が順調にいくのかわからないまま半年が過ぎました。患者様から来年以降の体制についてご質問いただくものの詳しく説明できる状況でもなく、「とりあえず年が明けてから3月までに一度受診してください」とお話ししつつ、いつでも情報提供ができるように経過詳細をまとめています。

入院対応が必要な症例ついてはこれまでと同様、済生会病院ほか、近隣病院にお世話なっています。
特に済生会病院の先生方には外来時間外のお願いにも快くご対応いただき、心より感謝申し上げます。今後も皆様のお力を得ながらですが頑張ります。